

間宮永好 （あきよし） 國學者、歌人。文化二年江戸神田生れ、明治五年一月三日歿（一八五七）。字叔芳、通稱一郎、又左衛門。號松屋、松廼屋、松舎、槐蔭亭。小山田與清（よしかず）に國學を學ぶ。天保年間水戸藩の倭書局に入り、維新後神祇權大史となる。靜嘉堂義庫の自筆詠草等所藏すといふ。

著書『和歌年中行笈』（内題・扉「掌中倭歌年中行專」、巻頭「掌中年中行專」嘉永七年二月播磨屋勝五郎製本）等。